

土木工事数量算出要領 の **改定**・追加・訂正

適用年月日（令和6年（2024年）4月1日以降積算基準日適用）

区分	ページ	改定	現行	備考
共通編 1章 基本事項 1.11 数量集計表の標準様式	50 共通-38	<p>1. 1 1 数量集計表の標準様式</p> <p>設計数量の集計は、本数量集計表の様式に従い、作成するものとする。</p> <p>1. 名称について</p> <p>工事区分、工種、種別、細別、規格欄は、「北海道建設部土木工事工種体系化の手引き」（以下「体系化の手引き」という。）の階層（レベル）構造に従い記入する。</p> <p>1) 工事工種体系化では、レベル1（工事区分）、レベル2（工種）、レベル3（種別）、レベル4（細別）、レベル5（規格）、レベル6（積算要素）と階層構造を統一している。</p> <p>2. 数量区分について</p> <p>数量区分は次のとおりとする。具体例は次頁を参照のこと。</p> <p>1) 委託業務（積算委託を除く）の成果品として数量集計表を作成する場合各章の「区分一覧表」で○となっているものにより区分して、数量を記入する。 なお、区分が掲載されていないものについては、類似の工種の数量区分を準用するものとする。類似の工種がない場合は、当該委託業務では知り得ない情報（具体的には、残土や産業廃棄物等の運搬距離及びDID区間有無、時間的制約の有無及びこれらに類するものとする）以外について適宜区分を行い、数量を記入する。 ※委託業務（積算委託を除く）においては、委託者は下記2）を求めないものとする。</p> <p>2) 積算委託の成果品または工事の設計図書として数量集計表を作成する場合積算時に必要とする条件とし、必要に応じて、1）に加えて必要な積算区分を行い、数量を記入する。</p> <p>3. 単位について</p> <p>単位の表示は、「1. 5 数量計算の単位及び数値」、「1. 6 設計表示単位及び数値」、又は「体系化の手引き」により記入する。</p> <p>1) 数量計算用単位は「数量算出要領」により、積算用単位は「体系化の手引き」によるものとする。</p> <p>4. 数値について</p> <p>算出すべき数量の数値は、「1. 5 数量計算の単位及び数値」により記入する。</p> <p>5. 合計欄について</p> <p>レベル4（細別）ごとの数値の合計を行（列）頭に配置する。</p> <p>1) 表計算ソフトでの編集を考慮し、行挿入、行削除等の編集作業によってセル内の計算式が壊れないように行頭に配置するものとする。</p> <p>2) 工区割等による区分分け（列方向）の合計は、列挿入、列削除等の編集作業による計算式の破壊を防ぐため左端に合計欄を配置するものとする。</p> <p>6. 内訳数量表について</p> <p>（1）レベル4（細別）で数量をくくっているものの中で、細別の中身に細分化が必要なもの、単位当たりの数量に置き換える必要があるものは、内訳数量表を作成する。</p> <p>（2）数量集計表の内訳数量表欄には、対応する内訳数量表番号を記入する。</p>	<p>1. 1 1 数量集計表の標準様式</p> <p>設計数量の集計は、本数量集計表の様式に従い、作成するものとする。</p> <p>1. 名称、区分について</p> <p>（1）工事区分、工種、種別、細別、規格欄は、「北海道建設部土木工事工種体系化の手引き」（以下「体系化の手引き」という。）の階層（レベル）構造に従い記入する。</p> <p>1) 工事工種体系化では、レベル1（工事区分）、レベル2（工種）、レベル3（種別）、レベル4（細別）、レベル5（規格）と階層構造を統一している。</p> <p>（2）数量区分欄は、必要に応じて「各章の記載内容」により記入する。</p> <p>1) <u>数量区分は、積算時に必要とする条件であり、必要に応じて該当する区分毎に算出した数量を記入する。</u></p> <p>2. 単位について</p> <p>単位の表示は、「1. 5 数量計算の単位及び数値」、「1. 6 設計表示単位及び数値」、又は「体系化の手引き」により記入する。</p> <p>1) 数量計算用単位は「数量算出要領」により、積算用単位は「体系化の手引き」によるものとする。</p> <p>3. 数値について</p> <p>算出すべき数量の数値は、「1. 5 数量計算の単位及び数値」により記入する。</p> <p>4. 合計欄について</p> <p>レベル4（細別）ごとの数値の合計を行（列）頭に配置する。</p> <p>1) 表計算ソフトでの編集を考慮し、行挿入、行削除等の編集作業によってセル内の計算式が壊れないように行頭に配置するものとする。</p> <p>2) 工区割等による区分分け（列方向）の合計は、列挿入、列削除等の編集作業による計算式の破壊を防ぐため左端に合計欄を配置するものとする。</p> <p>5. 内訳数量表について</p> <p>（1）レベル4（細別）で数量をくくっているものの中で、細別の中身に細分化が必要なもの、単位当たりの数量に置き換える必要があるものは、内訳数量表を作成する。</p> <p>（2）数量集計表の内訳数量表欄には、対応する内訳数量表番号を記入する。</p>	数量区分の扱いの明確化

土木工事数量算出要領 の 改定・追加・訂正

適用年月日（令和6年（2024年）4月1日以降積算基準日適用）

区分	ページ	改定	現行	備考																																																																																																																																																																																								
共通編 1章 基本事項 1.11 数量集計表の標準様式	51 共通-39	<p>数量集計表記入例 (1) 委託業務(積算委託を除く)の成果品として数量集計表を作成する場合</p> <p>工区が複数あり、数量積算が工区毎に別の場合等は、この行または列を増やして記載し、合計欄にそれらの合計を記載する。</p> <p>数量集計表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>レベル1 (工事区分)</th> <th>レベル2 (工種)</th> <th>レベル3 (積算要索)</th> <th>積算単位</th> <th>数量区分</th> <th>当初設計 合計</th> <th>内訳 数量 別</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木工 [汎用工1]</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>路体(築堤)盛土</td> <td></td> <td>路体(築堤)盛土</td> <td>m3</td> <td>盛土積算 2.5m未満</td> <td>60</td> <td>55.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>路体(築堤)盛土</td> <td></td> <td>路体(築堤)盛土</td> <td>m3</td> <td>盛土積算 4.0m以上</td> <td>110</td> <td>111.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>路体(築堤)盛土</td> <td></td> <td>路体(築堤)盛土</td> <td>m3</td> <td>盛土積算 4.0m以上</td> <td>110</td> <td>111.0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>各章の「区分一覧表」の記載に従って、数量を区分する。路体(築堤)盛土なら、施工幅員で区分する。※積算区分は不要。</p> <p>「積算要索」の記載は不要とする。</p> <p>「規格」は、体系化の手引きを参照して記載。</p> <p>数量集計表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>レベル1 (工事区分)</th> <th>レベル2 (工種)</th> <th>レベル3 (積算要索)</th> <th>積算単位</th> <th>数量区分</th> <th>当初設計 合計</th> <th>内訳 数量 別</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木工 [汎用工1]</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>既製杭工</td> <td></td> <td>既製杭</td> <td>本</td> <td>規格: 50X400(標準3mm), 径: φ600mm, 長さ: 3.0m</td> <td>12</td> <td>12.0</td> <td>1-1</td> </tr> </tbody> </table> <p>数量集計表記入例 (2) 積算委託の成果品または工事の設計図書として数量集計表を作成する場合</p> <p>工区が複数あり、数量積算が工区毎に別の場合等は、この行または列を増やして記載し、合計欄にそれらの合計を記載する。</p> <p>数量集計表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>レベル1 (工事区分)</th> <th>レベル2 (工種)</th> <th>レベル3 (積算要索)</th> <th>積算単位</th> <th>数量区分</th> <th>当初設計 合計</th> <th>内訳 数量 別</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木工 [汎用工1]</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>路体(築堤)盛土</td> <td></td> <td>路体(築堤)盛土</td> <td>m3</td> <td>盛土積算 2.5m未満</td> <td>60</td> <td>55.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>路体(築堤)盛土</td> <td></td> <td>路体(築堤)盛土</td> <td>m3</td> <td>盛土積算 4.0m以上</td> <td>110</td> <td>111.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>路体(築堤)盛土</td> <td></td> <td>路体(築堤)盛土</td> <td>m3</td> <td>盛土積算 4.0m以上</td> <td>110</td> <td>111.0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>必要に応じ積算区分を適切に。</p> <p>歩掛名称を記載。</p> <p>数量集計表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>レベル1 (工事区分)</th> <th>レベル2 (工種)</th> <th>レベル3 (積算要索)</th> <th>積算単位</th> <th>数量区分</th> <th>当初設計 合計</th> <th>内訳 数量 別</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木工 [汎用工1]</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>既製杭工</td> <td></td> <td>既製杭</td> <td>本</td> <td>規格: 50X400(標準3mm), 径: φ600mm, 長さ: 3.0m</td> <td>12</td> <td>12.0</td> <td>1-1</td> </tr> </tbody> </table>	レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (積算要索)	積算単位	数量区分	当初設計 合計	内訳 数量 別	備考	土木工 [汎用工1]								路体(築堤)盛土		路体(築堤)盛土	m3	盛土積算 2.5m未満	60	55.0		路体(築堤)盛土		路体(築堤)盛土	m3	盛土積算 4.0m以上	110	111.0		路体(築堤)盛土		路体(築堤)盛土	m3	盛土積算 4.0m以上	110	111.0		レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (積算要索)	積算単位	数量区分	当初設計 合計	内訳 数量 別	備考	土木工 [汎用工1]								既製杭工		既製杭	本	規格: 50X400(標準3mm), 径: φ600mm, 長さ: 3.0m	12	12.0	1-1	レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (積算要索)	積算単位	数量区分	当初設計 合計	内訳 数量 別	備考	土木工 [汎用工1]								路体(築堤)盛土		路体(築堤)盛土	m3	盛土積算 2.5m未満	60	55.0		路体(築堤)盛土		路体(築堤)盛土	m3	盛土積算 4.0m以上	110	111.0		路体(築堤)盛土		路体(築堤)盛土	m3	盛土積算 4.0m以上	110	111.0		レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (積算要索)	積算単位	数量区分	当初設計 合計	内訳 数量 別	備考	土木工 [汎用工1]								既製杭工		既製杭	本	規格: 50X400(標準3mm), 径: φ600mm, 長さ: 3.0m	12	12.0	1-1	<p>記入例</p> <p>数量集計表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>レベル1 (工事区分)</th> <th>レベル2 (工種)</th> <th>レベル3 (積算要索)</th> <th>積算単位</th> <th>数量区分</th> <th>当初設計 合計</th> <th>内訳 数量 別</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木工 [汎用工1]</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>路体(築堤)盛土</td> <td></td> <td>路体(築堤)盛土</td> <td>m3</td> <td>盛土積算 2.5m未満</td> <td>60</td> <td>55.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>路体(築堤)盛土</td> <td></td> <td>路体(築堤)盛土</td> <td>m3</td> <td>盛土積算 4.0m以上</td> <td>110</td> <td>111.0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>数量集計表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>レベル1 (工事区分)</th> <th>レベル2 (工種)</th> <th>レベル3 (積算要索)</th> <th>積算単位</th> <th>数量区分</th> <th>当初設計 合計</th> <th>内訳 数量 別</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木工 [汎用工1]</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>既製杭工</td> <td></td> <td>既製杭</td> <td>本</td> <td>規格: 50X400(標準3mm), 径: φ600mm, 長さ: 3.0m</td> <td>12</td> <td>12.0</td> <td>1-1</td> </tr> </tbody> </table>	レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (積算要索)	積算単位	数量区分	当初設計 合計	内訳 数量 別	備考	土木工 [汎用工1]								路体(築堤)盛土		路体(築堤)盛土	m3	盛土積算 2.5m未満	60	55.0		路体(築堤)盛土		路体(築堤)盛土	m3	盛土積算 4.0m以上	110	111.0		レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (積算要索)	積算単位	数量区分	当初設計 合計	内訳 数量 別	備考	土木工 [汎用工1]								既製杭工		既製杭	本	規格: 50X400(標準3mm), 径: φ600mm, 長さ: 3.0m	12	12.0	1-1	数量区分の扱いの明確化
レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (積算要索)	積算単位	数量区分	当初設計 合計	内訳 数量 別	備考																																																																																																																																																																																					
土木工 [汎用工1]																																																																																																																																																																																												
路体(築堤)盛土		路体(築堤)盛土	m3	盛土積算 2.5m未満	60	55.0																																																																																																																																																																																						
路体(築堤)盛土		路体(築堤)盛土	m3	盛土積算 4.0m以上	110	111.0																																																																																																																																																																																						
路体(築堤)盛土		路体(築堤)盛土	m3	盛土積算 4.0m以上	110	111.0																																																																																																																																																																																						
レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (積算要索)	積算単位	数量区分	当初設計 合計	内訳 数量 別	備考																																																																																																																																																																																					
土木工 [汎用工1]																																																																																																																																																																																												
既製杭工		既製杭	本	規格: 50X400(標準3mm), 径: φ600mm, 長さ: 3.0m	12	12.0	1-1																																																																																																																																																																																					
レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (積算要索)	積算単位	数量区分	当初設計 合計	内訳 数量 別	備考																																																																																																																																																																																					
土木工 [汎用工1]																																																																																																																																																																																												
路体(築堤)盛土		路体(築堤)盛土	m3	盛土積算 2.5m未満	60	55.0																																																																																																																																																																																						
路体(築堤)盛土		路体(築堤)盛土	m3	盛土積算 4.0m以上	110	111.0																																																																																																																																																																																						
路体(築堤)盛土		路体(築堤)盛土	m3	盛土積算 4.0m以上	110	111.0																																																																																																																																																																																						
レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (積算要索)	積算単位	数量区分	当初設計 合計	内訳 数量 別	備考																																																																																																																																																																																					
土木工 [汎用工1]																																																																																																																																																																																												
既製杭工		既製杭	本	規格: 50X400(標準3mm), 径: φ600mm, 長さ: 3.0m	12	12.0	1-1																																																																																																																																																																																					
レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (積算要索)	積算単位	数量区分	当初設計 合計	内訳 数量 別	備考																																																																																																																																																																																					
土木工 [汎用工1]																																																																																																																																																																																												
路体(築堤)盛土		路体(築堤)盛土	m3	盛土積算 2.5m未満	60	55.0																																																																																																																																																																																						
路体(築堤)盛土		路体(築堤)盛土	m3	盛土積算 4.0m以上	110	111.0																																																																																																																																																																																						
レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (積算要索)	積算単位	数量区分	当初設計 合計	内訳 数量 別	備考																																																																																																																																																																																					
土木工 [汎用工1]																																																																																																																																																																																												
既製杭工		既製杭	本	規格: 50X400(標準3mm), 径: φ600mm, 長さ: 3.0m	12	12.0	1-1																																																																																																																																																																																					

土木工事数量算出要領 の 改定・追加・訂正

適用年月日（令和6年（2024年）4月1日以降積算基準日適用）

区分	ページ	改定	現行	備考																																																																																						
共通編 1章 基本事項 1.11 数量集計表の標準様式	52	<p style="text-align: center;">内訳数量表記入例 (1)委託業務(積算委託を除く)の成果品として数量集計表を作成する場合</p> <p style="text-align: center;">1-1 鋼管杭 数量表 内訳数量表</p> <p>規格:SKK400(板厚9mm)、径:φ600mm、長さ:8.0m 12.0本</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">規格</th> <th rowspan="2">数量区分</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">数量</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>全体</th> <th>1本当り</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鋼管・既設コンクリート杭打工[バイルハンマ工]</td> <td>鋼管杭、板厚9mm、杭径φ600mm、長さ8.0m</td> <td></td> <td>本</td> <td>12.0</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td>SD345、D13</td> <td>規格・仕様—般構造物、施工条件—無、構造物種別—差筋及び杭端処理、施工規模:3Gt、大径鉄筋の割合:0</td> <td>t</td> <td>1.2</td> <td>0.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td>SD345、D16~25</td> <td>規格・仕様—般構造物、施工条件—無、構造物種別—差筋及び杭端処理、施工規模:3Gt、大径鉄筋の割合:0</td> <td>t</td> <td>2.4</td> <td>0.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td>RC-2-1、混合セメント(B種)</td> <td>構造物種別:小型構造物</td> <td>m³</td> <td>4.8</td> <td>0.4</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>「規格」は、体系化の手引を参照して記載。</p> <p>各章の「区分一覧表」の記載に従って、数量を区分する。 コンクリートなら、構造物種別とコンクリート規格(左の規格別に記載)で区分する。 ※積算区分は不要</p> <p style="font-size: small;">1) 数量算出単位及び注記の欄</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>積算区分</th> <th>構造物種別</th> <th>コンクリート規格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>鋼管</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	規格	数量区分	単位	数量		備考	全体	1本当り	鋼管・既設コンクリート杭打工[バイルハンマ工]	鋼管杭、板厚9mm、杭径φ600mm、長さ8.0m		本	12.0	1.0		鉄筋工	SD345、D13	規格・仕様—般構造物、施工条件—無、構造物種別—差筋及び杭端処理、施工規模:3Gt、大径鉄筋の割合:0	t	1.2	0.1		鉄筋工	SD345、D16~25	規格・仕様—般構造物、施工条件—無、構造物種別—差筋及び杭端処理、施工規模:3Gt、大径鉄筋の割合:0	t	2.4	0.2		コンクリート	RC-2-1、混合セメント(B種)	構造物種別:小型構造物	m ³	4.8	0.4		積算区分	構造物種別	コンクリート規格	コンクリート			鉄筋			鋼管			<p style="text-align: center;">記入例</p> <p style="text-align: center;">1-1 鋼管杭 数量表 内訳数量表</p> <p>規格:SKK400(板厚9mm)、径:φ600mm、長さ:8.0m 12.0本</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">規格</th> <th rowspan="2">数量区分</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">数量</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>全体</th> <th>1本当り</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鋼管・既設コンクリート杭打工[バイルハンマ工]</td> <td>鋼管杭、SKK400(板厚9mm)、杭径φ600mm、杭長さ8.0m、打込長10.0m</td> <td></td> <td>本</td> <td>12.0</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td>RC-2-1、混合セメント(B種)</td> <td>構造物種別:小型構造物、打設工法:ハンマドリル・掘削付打設、コンクリート規格:生コンクリート各種、養生工の種類—般養生</td> <td>m³</td> <td>4.8</td> <td>0.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td>SD345、D13</td> <td></td> <td>t</td> <td>1.2</td> <td>0.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td>SD345、D16~25</td> <td></td> <td>t</td> <td>2.4</td> <td>0.2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	規格	数量区分	単位	数量		備考	全体	1本当り	鋼管・既設コンクリート杭打工[バイルハンマ工]	鋼管杭、SKK400(板厚9mm)、杭径φ600mm、杭長さ8.0m、打込長10.0m		本	12.0	1.0		コンクリート	RC-2-1、混合セメント(B種)	構造物種別:小型構造物、打設工法:ハンマドリル・掘削付打設、コンクリート規格:生コンクリート各種、養生工の種類—般養生	m ³	4.8	0.4		鉄筋工	SD345、D13		t	1.2	0.1		鉄筋工	SD345、D16~25		t	2.4	0.2		数量区分の扱いの明確化
	項目	規格					数量区分	単位		数量		備考																																																																														
全体			1本当り																																																																																							
鋼管・既設コンクリート杭打工[バイルハンマ工]	鋼管杭、板厚9mm、杭径φ600mm、長さ8.0m		本	12.0	1.0																																																																																					
鉄筋工	SD345、D13	規格・仕様—般構造物、施工条件—無、構造物種別—差筋及び杭端処理、施工規模:3Gt、大径鉄筋の割合:0	t	1.2	0.1																																																																																					
鉄筋工	SD345、D16~25	規格・仕様—般構造物、施工条件—無、構造物種別—差筋及び杭端処理、施工規模:3Gt、大径鉄筋の割合:0	t	2.4	0.2																																																																																					
コンクリート	RC-2-1、混合セメント(B種)	構造物種別:小型構造物	m ³	4.8	0.4																																																																																					
積算区分	構造物種別	コンクリート規格																																																																																								
コンクリート																																																																																										
鉄筋																																																																																										
鋼管																																																																																										
項目	規格	数量区分	単位	数量		備考																																																																																				
				全体	1本当り																																																																																					
鋼管・既設コンクリート杭打工[バイルハンマ工]	鋼管杭、SKK400(板厚9mm)、杭径φ600mm、杭長さ8.0m、打込長10.0m		本	12.0	1.0																																																																																					
コンクリート	RC-2-1、混合セメント(B種)	構造物種別:小型構造物、打設工法:ハンマドリル・掘削付打設、コンクリート規格:生コンクリート各種、養生工の種類—般養生	m ³	4.8	0.4																																																																																					
鉄筋工	SD345、D13		t	1.2	0.1																																																																																					
鉄筋工	SD345、D16~25		t	2.4	0.2																																																																																					
52	<p style="text-align: center;">内訳数量表記入例 (2)積算委託の成果品または工事の設計図書として数量集計表を作成する場合</p> <p style="text-align: center;">1-1 鋼管杭 数量表 内訳数量表</p> <p>規格:SKK400(板厚9mm)、径:φ600mm、長さ:8.0m 12.0本</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">規格</th> <th rowspan="2">数量区分</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">数量</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>全体</th> <th>1本当り</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鋼管・既設コンクリート杭打工[バイルハンマ工]</td> <td>各種鋼管杭、杭打機種別圧バイルハンマ4~4.5t、杭の打込長鋼管杭10m以下、板厚9~10mm、杭径鋼管杭φ500mm以上φ800mm未満、ヤマトの有無有、補助クレーンの有無無、鋼杭施工の有無無</td> <td></td> <td>本</td> <td>12.0</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td>鉄筋材料規格・径:SD345 D13、規格・仕様区分—般構造物、施工規模10t未満、時間的制約を受ける場合の補正:無、夜間作業補正:無、トンネル内作業の補正:無、法面作業の補正:無、大径鉄筋補正:補正無(鉄筋割合10%未満含む)、構造物種別による補正:差筋及び杭端処理</td> <td></td> <td>t</td> <td>1.2</td> <td>0.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td>鉄筋材料規格・径:SD345 D16~25、規格・仕様区分—般構造物、施工規模10t未満、時間的制約を受ける場合の補正:無、夜間作業補正:無、トンネル内作業の補正:無、法面作業の補正:無、大径鉄筋補正:補正無(鉄筋割合10%未満含む)、構造物種別による補正:差筋及び杭端処理</td> <td></td> <td>t</td> <td>2.4</td> <td>0.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td>RC-2-1、混合セメント(B種)</td> <td>構造物種別:小型構造物、打設工法:ハンマドリル・掘削付打設、コンクリート規格:生コンクリート各種、養生工の種類—般養生</td> <td>m³</td> <td>4.8</td> <td>0.4</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>内訳数量表の規格・数量区分欄については、まとめて記載してもよい。</p> <p>必要に応じ積算区分を記載。</p>	項目	規格	数量区分	単位	数量		備考	全体	1本当り	鋼管・既設コンクリート杭打工[バイルハンマ工]	各種鋼管杭、杭打機種別圧バイルハンマ4~4.5t、杭の打込長鋼管杭10m以下、板厚9~10mm、杭径鋼管杭φ500mm以上φ800mm未満、ヤマトの有無有、補助クレーンの有無無、鋼杭施工の有無無		本	12.0	1.0		鉄筋工	鉄筋材料規格・径:SD345 D13、規格・仕様区分—般構造物、施工規模10t未満、時間的制約を受ける場合の補正:無、夜間作業補正:無、トンネル内作業の補正:無、法面作業の補正:無、大径鉄筋補正:補正無(鉄筋割合10%未満含む)、構造物種別による補正:差筋及び杭端処理		t	1.2	0.1		鉄筋工	鉄筋材料規格・径:SD345 D16~25、規格・仕様区分—般構造物、施工規模10t未満、時間的制約を受ける場合の補正:無、夜間作業補正:無、トンネル内作業の補正:無、法面作業の補正:無、大径鉄筋補正:補正無(鉄筋割合10%未満含む)、構造物種別による補正:差筋及び杭端処理		t	2.4	0.2		コンクリート	RC-2-1、混合セメント(B種)	構造物種別:小型構造物、打設工法:ハンマドリル・掘削付打設、コンクリート規格:生コンクリート各種、養生工の種類—般養生	m ³	4.8	0.4																																																					
項目	規格					数量区分	単位		数量		備考																																																																															
		全体	1本当り																																																																																							
鋼管・既設コンクリート杭打工[バイルハンマ工]	各種鋼管杭、杭打機種別圧バイルハンマ4~4.5t、杭の打込長鋼管杭10m以下、板厚9~10mm、杭径鋼管杭φ500mm以上φ800mm未満、ヤマトの有無有、補助クレーンの有無無、鋼杭施工の有無無		本	12.0	1.0																																																																																					
鉄筋工	鉄筋材料規格・径:SD345 D13、規格・仕様区分—般構造物、施工規模10t未満、時間的制約を受ける場合の補正:無、夜間作業補正:無、トンネル内作業の補正:無、法面作業の補正:無、大径鉄筋補正:補正無(鉄筋割合10%未満含む)、構造物種別による補正:差筋及び杭端処理		t	1.2	0.1																																																																																					
鉄筋工	鉄筋材料規格・径:SD345 D16~25、規格・仕様区分—般構造物、施工規模10t未満、時間的制約を受ける場合の補正:無、夜間作業補正:無、トンネル内作業の補正:無、法面作業の補正:無、大径鉄筋補正:補正無(鉄筋割合10%未満含む)、構造物種別による補正:差筋及び杭端処理		t	2.4	0.2																																																																																					
コンクリート	RC-2-1、混合セメント(B種)	構造物種別:小型構造物、打設工法:ハンマドリル・掘削付打設、コンクリート規格:生コンクリート各種、養生工の種類—般養生	m ³	4.8	0.4																																																																																					

1. 1.1 数量集計表の標準様式

設計数量の集計は、本数量集計表の様式に従い、作成するものとする。

1. 名称について

工事区分、工種、種別、細別、規格欄は、「北海道建設部土木工事工種体系化の手引き」（以下「体系化の手引き」という。）の階層（レベル）構造に従い記入する。

- 1) 工事工種体系化では、レベル1（工事区分）、レベル2（工種）、レベル3（種別）、レベル4（細別）、レベル5（規格）、レベル6（積算要素）と階層構造を統一している。

2. 数量区分について

数量区分は次のとおりとする。具体例は次頁を参照のこと。

- 1) 委託業務（積算委託を除く）の成果品として数量集計表を作成する場合
各章の「区分一覧表」で○となっているものにより区分して、数量を記入する。
なお、区分が掲載されていないものについては、類似の工種の数量区分を準用するものとする。類似の工種がない場合は、当該委託業務では知り得ない情報（具体的には、残土や産業廃棄物等の運搬距離及びDID区間有無、時間的制約の有無及びこれらに類するものとする）以外について適宜区分を行い、数量を記入する。
※委託業務（積算委託を除く）においては、委託者は下記2)を求めないものとする。
- 2) 積算委託の成果品または工事の設計図書として数量集計表を作成する場合
積算時に必要とする条件とし、必要に応じて、1)に加えて必要な積算区分を行い、数量を記入する。

3. 単位について

単位の表示は、「1. 5 数量計算の単位及び数位」、「1. 6 設計表示単位及び数位」、又は「体系化の手引き」により記入する。

- 1) 数量計算用単位は「数量算出要領」により、積算用単位は「体系化の手引き」によるものとする。

4. 数位について

算出すべき数量の数位は、「1. 5 数量計算の単位及び数位」により記入する。

5. 合計欄について

レベル4（細別）ごとの数値の合計を行（列）頭に配置する。

- 1) 表計算ソフトでの編集を考慮し、行挿入、行削除等の編集作業によってセル内の計算式が壊れないように行頭に配置するものとする。
- 2) 工区割等による区分分け（列方向）の合計は、列挿入、列削除等の編集作業による計算式の破壊を防ぐため左端に合計欄を配置するものとする。

6. 内訳数量表について

- (1) レベル4（細別）で数量をくくっているものの中で、細別の中身に細分化が必要なもの、単位当たりの数量に置き換える必要があるものは、内訳数量表を作成する。
- (2) 数量集計表の内訳数量表欄には、対応する内訳数量表番号を記入する。

数量集計表記入例 (1) 委託業務(積算委託を除く)の成果品として数量集計表を作成する場合

工区が複数あり、数量調書が工区毎に別の場合等は、この行または列を増やして記載し、合計欄にそれらの合計を記載する。

レベル1 (工事区分)		レベル2 (工種)						数量集計表																																																						
築堤・護岸		河川土工																																																												
レベル3 (種別) レベル4 (細目)	レベル5 (規格)	レベル6 (積算要素)	積算用 単位	数量区分				当初設計		内訳 数量表 別紙	備考																																																			
				合計				合計																																																						
盛土工 [流用土I]																																																														
路体(築堤)盛土			m3	施工幅員				60	55.5																																																					
				2.5m未満					55.5																																																					
路体(築堤)盛土			m3	施工幅員				110	111.1																																																					
				4.0m以上					111.1																																																					
				<p>各章の「区分一覧表」の記載に従って、数量を区分する。 路体(築堤)盛土なら、施工幅員で区分する。※積算区分は不要</p> <p>(1) 数量算出項目及び区分一覧表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="3">区分</th> </tr> <tr> <th>土質</th> <th>施工方法</th> <th>施工幅員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>掘削</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>土砂等運搬</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>整地</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>路体(築堤)盛土</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>路床盛土</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>押土(ルーズ)</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>積込(ルーズ)</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>人力積込</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>転石破砕</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>土材料</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>残土等処分</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				項目	区分			土質	施工方法	施工幅員	掘削	○	○		土砂等運搬	○			整地				路体(築堤)盛土			○	路床盛土			○	押土(ルーズ)	○			積込(ルーズ)	○			人力積込	○			転石破砕				土材料				残土等処分							
項目	区分																																																													
	土質	施工方法	施工幅員																																																											
掘削	○	○																																																												
土砂等運搬	○																																																													
整地																																																														
路体(築堤)盛土			○																																																											
路床盛土			○																																																											
押土(ルーズ)	○																																																													
積込(ルーズ)	○																																																													
人力積込	○																																																													
転石破砕																																																														
土材料																																																														
残土等処分																																																														
				<p>「積算要素」の記載は不要とする。</p>																																																										
レベル1 (工事区分)		レベル2 (工種)						数量集計表																																																						
樋門・樋管		樋門・樋管本體工																																																												
レベル3 (種別) レベル4 (細目)	レベル5 (規格)	レベル6 (積算要素)	積算用 単位	数量区分				当初設計		内訳 数量表 別紙	備考																																																			
				合計				合計																																																						
既製杭工																																																														
鋼管杭	規格:SKK400(板厚9mm)、 径:φ600mm、長さ:8.0m		本					12	12.0	1-1																																																				
									12.0																																																					
				<p>「規格」は、体系化の手引きを参照して記載。</p>																																																										

数量集計表記入例 (2)積算委託の成果品または工事の設計図書として数量集計表を作成する場合

工区が複数あり、数量調書が工区毎に別の場合等は、この行または列を増やして記載し、合計欄にそれらの合計を記載する。

数量集計表

レベル1 (工事区分)		レベル2 (工種)						当初設計		内訳 数量表 別紙	備考
レベル3 (種別) レベル4 (細目)		レベル5 (規格)	レベル6 (積算要素)	積算用 単位	数量区分			合計			
盛土工 [流用土I]											
路体(築堤)盛土			路体(築堤)盛土	m3	施工幅員			60	55.5		
					2.5m未満				55.5		
路体(築堤)盛土			路体(築堤)盛土	m3	施工幅員	施工数量	障害の有無	110	111.1		
					4.0m以上	10,000m3未満	無し		111.1		

必要に応じ積算区分を追記。

歩掛名称を記載。

数量集計表

レベル1 (工事区分)		レベル2 (工種)						当初設計		内訳 数量表 別紙	備考
レベル3 (種別) レベル4 (細目)		レベル5 (規格)	レベル6 (積算要素)	積算用 単位	数量区分			合計			
既製杭工											
鋼管杭		規格:SKK400(板厚9mm)、 径:φ600mm、長さ:8.0m		本				12	12.0	1-1	
									12.0		

「規格」は、体系化の手引きを参照して記載。

内訳数量表記入例 (1)委託業務(積算委託を除く)の成果品として数量集計表を作成する場合

1-1 鋼管杭 数量表

内訳数量表

規格:SKK400(板厚9mm)、径:φ600mm、長さ:8.0m

12.0本

項目	規格	数量区分	単位	数量		備考
				全体	1本当り	
鋼管・既製コンクリート杭打工[パイルハンマ工]	鋼管杭、板厚9mm、杭径φ600mm、長さ8.0m		本	12.0	1.0	
鉄筋工	SD345、D13	規格・仕様:一般構造物、施工条件:無、構造物種別:差筋及び杭頭処理、施工規模:3.6t、太径鉄筋の割合:0	t	1.2	0.1	
鉄筋工	SD345、D16~25	規格・仕様:一般構造物、施工条件:無、構造物種別:差筋及び杭頭処理、施工規模:3.6t、太径鉄筋の割合:0	t	2.4	0.2	
コンクリート	RC-2-1、混合セメント(B種)	構造物種別:小型構造物	m3	4.8	0.4	

「規格」は、体系化の手引きを参照して記載。

各章の「区分一覧表」の記載に従って、数量を区分する。
 コンクリートなら、構造物種別とコンクリート規格(左の規格列に記載)で区分する。
 ※積算区分は不要

(1) 数量算出項目及び区分一覧表

項目	区分	構造物種別	コンクリート規格
コンクリート		○	○
モルタル練り			○

内訳数量表記入例 (2)積算委託の成果品または工事の設計図書として数量集計表を作成する場合

1-1 鋼管杭 数量表

内訳数量表

規格:SKK400(板厚9mm)、径:φ600mm、長さ:8.0m

12.0本

項目	規格	数量区分	単位	数量		備考
				全体	1本当り	
鋼管・既製コンクリート杭打工[パイルハンマ工]	杭種:鋼管杭, 杭打機機種:油圧パイルハンマ 4~4.5t, 杭の打込長:鋼管杭 10m以下, 板厚:8~10mm, 杭径:鋼管杭 φ500mm以上φ800mm未満, ヤットコの有無:有, 補助クレーンの有無:無, 継杭施工の有無:無		本	12.0	1.0	
鉄筋工	鉄筋材料規格:径:SD345 D13, 規格・仕様区分:一般構造物, 施工規模:10t未満, 時間的制約を受ける場合の補正:無, 夜間作業補正:無, トンネル内作業の補正:無, 法面作業の補正:無, 太径鉄筋補正:補正無(鉄筋割合10%未満含む), 構造物種別による補正:差筋及び杭頭処理		t	1.2	0.1	
鉄筋工	鉄筋材料規格:径:SD345 D16~25, 規格・仕様区分:一般構造物, 施工規模:10t未満, 時間的制約を受ける場合の補正:無, 夜間作業補正:無, トンネル内作業の補正:無, 法面作業の補正:無, 太径鉄筋補正:補正無(鉄筋割合10%未満含む), 構造物種別による補正:差筋及び杭頭処理		t	2.4	0.2	
コンクリート	RC-2-1、混合セメント(B種)	構造物種別:小型構造物、打設工法:バックホウ(クレーン機能付)打設、コンクリート規格:生コンクリート各種、養生工の種類:一般養生	m3	4.8	0.4	

内訳数量表の規格・数量区分欄については、まとめて記載してもよい。

必要に応じ積算区分を追記。